

朝来市子ども・若者意識調査（16～39歳調査票） 設問項目

No.	設問	解答方式	選択肢	必須
1	あなたの性別を教えてください。	単解答： 1つに○	1 男性 2 女性 3 その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）	○
2	あなたの年齢（令和8年3月31日現在）を教えてください。	単解答： 1つに○	1 16～18歳 2 19～22歳 3 23～24歳 4 25～29歳 5 30～34歳 6 35～39歳 7 答えたくない	○
3	あなたのお住まいの地域をお答えください。	単解答： 1つに○	1 生野地域 2 和田山地域 3 山東地域 4 朝来地域 5 答えたくない	○
4	あなたの朝来市の居住歴について教えてください。	単解答： 1つに○	1 子どもの頃からずっと朝来市に住んでいる 2 一度朝来市を離れ、また朝来市に戻ってきて住んでいる（Uターン） 3 朝来市外から移住してきた（Iターン） 4 その他（ ）	
5	あなたの現在の学校または仕事について教えてください。	単解答： 1つに○	1 高校生 2 学生（予備校生など、進学のために勉強している人を含む） 3 パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く） 4 派遣社員・契約社員・嘱託 5 正規の社員・職員・従業員 6 会社などの役員 7 自営業・自由業 8 家族従業者・内職 9 専業主婦・主夫 10 家事手伝い 11 無職（仕事を探している） 12 無職（仕事を探していない） 13 その他（ ）	○
6	現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。	複数回答： すべてに○	1 父 2 母 3 兄弟姉妹 4 祖父母 5 その他の親戚 6 あなたの配偶者（パートナー） 7 あなたの子ども 8 同居している人はいない（一人暮らし） 9 答えたくない 10 その他（ ）	
7	あなたは、すべての子どもには「意見を表明する権利」（子どもが、自分に関係のあることについて自由に意見を表すことができる権利）があるということを知っていますか。	単解答： 1つに○	1 知っている 2 聞いたことがあるが、内容はよくわからない 3 知らない	○

13	<p>朝来市にどんな「居場所」があったらいいと思いますか。</p>	<p>複数回答： 3つに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 静かに勉強や読書ができる 2 友だちとおしゃべりしたり自由に過ごせる 3 話せる・相談できる大人がいる（宿題・進路・仕事など） 4 ドリンクや軽食がある（無料または低価格） 5 Wi-Fi・電源がある（スマホ・PC使用可） 6 本・マンガ・雑誌が充実している 7 クリエイティブな道具（画材、楽器、工作機材）がある 8 スポーツ用具がある・運動ができる 9 音楽や演劇など表現活動ができる 10 ボランティアや地域活動に気軽に参加できる 11 新しい友だちに会える 12 安心して休める（ソファ・仮眠スペースなどがある） 13 プライバシーが守られる（相談室など） 14 開放的で入りやすい雰囲気・予約不要でいつでも利用できる 15 安全対策（身分確認、緊急連絡体制など）がされている 16 オンライン参加が可能である（ハイブリッド方式） 17 居場所は必要ない 18 その他（ ） 	
14	<p>「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。（家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者をヤングケアラーといいます。）</p>	<p>単解答： 1つに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 聞いたことがあり、内容も知っている 2 聞いたことはあるが、よく知らない 3 聞いたことはない 	○
15	<p>あなたの状況について、あてはまるものをお選びください。</p> <p>※ヤングケアラーの具体例のイメージが分かりやすいように挿絵を入れる。</p>	<p>複数回答： すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている 2 家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている 3 障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている 4 目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている 5 日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている 6 家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている 7 アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している 8 がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている 9 障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている 10 障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている 11 自分にあてはまるものはない 12 その他（ ） 	○
16	<p>（No.15で1～10,12を選択した方のみ） お世話をしていることで、経験したことがあることを選んでください。</p>	<p>複数回答： すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校や仕事を休んでしまう 2 遅刻や早退をしてしまう 3 宿題など勉強する時間がない 4 眠る時間が足りない 5 友だちと遊ぶことができない 6 習い事ができない 7 自分の時間が取れない 8 体力的に疲れている 9 心に余裕がない 10 その他（ ） 11 特にない 	

17	(No.15で1~10,12を選択した方のみ) お世話をしていることで、大変さを感じていますか。	単解答： 1つに○	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない	
18	(No.15で1~10,12を選択した方のみ) あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。	単解答： 1つに○	1 ある 2 ない	
19	(No.18で1を選択した方のみ) 誰に相談しましたか。	複数回答： すべてに○	1 家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい） 2 親戚 3 友人 4 交際相手、配偶者 5 学校の先生、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー 6 職場の人 7 病院・医療・福祉サービスの人 8 近所の人 9 SNS上での知り合い 10 その他（ ）	
20	(No.15で1~10,12を選択した方) 差し支えなければ、お名前を教えてください。 ※相談したい方は必ず書いてください。秘密は必ず守りますので、ご安心ください。	自由記述		
21	あなたは、人生において結婚は重要だと思いますか。	単解答：1 つに○	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない	○
22	あなたは現在、結婚していますか。	単解答：1 つに○	1 結婚している（再婚や事実婚を含む） 2 まもなく結婚する予定 3 結婚していない（離別または死別） 4 結婚していない（結婚したことがない） 5 わからない・答えたくない	○
23	(No.25で3,4選択した方のみ) あなたが現在、結婚していない理由で、あてはまるものをお選びください	複数回答： すべてに○	1 まだ結婚するには早いと思う 2 仕事や学業に専念したい 3 趣味や娯楽を楽しみたい 4 結婚していない方が自由で気楽である 5 結婚する必要性を感じない 6 適当な相手にめぐり会えない 7 異性とうまく付き合えない 8 結婚資金や、結婚後の生活に経済的な不安がある 9 親の介護など、家庭の事情がある 10 親や周囲の人が結婚に同意しない 11 こどもを欲しいと思わない 12 その他（ ）	
24	あなたは、どんな結婚に向けた出会いの場が望ましいと感じますか。	複数回答： 3つまで○	1 友人・知人の紹介 2 職場や学校 3 趣味やサークル活動 4 地域活動・ボランティア活動 5 SNSやオンラインコミュニティ（趣味や共通テーマの場） 6 婚活イベント 7 マッチングサービス（アプリ/サイト） 8 わからない、イメージできない 9 その他（ ）	

25	あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含め、全部で何人ですか。	単解答： 1つに○	1 1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人以上 6 子どもを持つつもりはない	
26	あなたは今後、理想とする数のお子さんを持てると思いますか。	単解答： 1つに○	1 すでに持てている 2 持てると思う 3 どちらかといえば、持てると思う 4 どちらかといえば、持てると思わない 5 持てると思わない 6 子どもを持つつもりはない	○
27	(No.26で4・5・6を選択した方のみ) 理想とする数のお子さんを持てそうにない、または持つつもりがないと思う理由をお答えください。	複数回答： 3つに○	1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから 2 仕事と子育ての両立が難しいから 3 子どもがのびのび育つ環境ではないから 4 自分や夫婦の生活を大切にしたいから 5 年齢的に妊娠・出産が難しいから 6 育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから 7 健康上の理由から 8 夫婦で協力して家事・育児を行うことが難しいから 9 配偶者の意向を尊重して 10 ほしいけれどもできないから 11 保育所・こども園や子育て支援サービスが十分でないから 12 不妊治療等に対する助成が十分でないから 13 結婚する予定がないから 14 その他（ ）	
28	(No.5で3・4・5・6・7・8を選択した方のみ) あなたの職場では、育児休業制度や子育てをしながら働くことができる制度が整っていると思いますか。	単解答：1 つに○	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない	○
29	(No.5で3・4・5・6・7・8を選択した方のみ) あなたの職場では、育児休業を取得したり、子育てをしながら働くことができる環境だと思いますか。	単解答：1 つに○	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない	○
30	(No.29で3・4を選択した方のみ) 育児休業の取得をしたり、子育てをしながら働くことができる環境だとは思わない理由をお答えください。	複数回答： 2つに○	1 制度が整っていない 2 育児休業に対する理解不足などの職場の文化・風土 3 人手不足や業務の引継ぎが難しいなど代わりに対応できる人材がない 4 育児休業中の収入の減少に対する不安 5 昇進や評価に対する懸念などキャリアの不安 6 その他（ ）	
31	あなたは、地域等の活動で、次のことで負担を感じたことがありますか。 1 男女の役割の固定化 2 家族構成（小さな子どもがいて動きづらい状況がある等）への配慮がない。	5段階	1 ない 2 3 4 5 ある	

32	現在、あなたはどの程度幸せだと感じていますか。	10段階	0 とても不幸 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 とても幸せ	○
33	あなたは、以下の項目について、どのように感じていますか。 1 やりたいこと（趣味・学び・活動・仕事等）がある 2 やりたいことに向けてチャレンジ（準備・実行等）している 3 日々の暮らしで生きがいを感じている 4 自分のことを大切に思ってくれる人たちがいる 5 頼れる人（家族・友人・地域の人等）がいる 6 自分の居場所や役割がある（家庭・地域・職場等）	5段階	1 ない 2 3 4 5 ある	○
34	あなたは、朝来市はこどもに優しいまちだと感じますか。	単解答： 1つに○	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない	○
35	あなたが、こどもに優しいまちだと感じる条件はなんですか。	複数回答： 3つに○	1 子どもに関する施策について、適切な情報提供がされ、子どもが意見表明や参加する機会がある 2 困難を有する子どもと家庭に対し必要な支援がある 3 有害及び危険な環境から守るための安全な環境がある 4 子どもが安心して過ごすことができる居場所や遊び場がある 5 子どもが地域行事へ参加し、ともに活動できる環境がある 6 地域でのつながりがあり、子どもを地域で育むことを大切にしている 7 子どもが安心して容易に相談できる体制がある 8 育児と仕事の両立がしやすい体制が整っている 9 質の高い保育施設や教育を受けることができる 10 その他（ ）	
36	最後に、あなたがまわりの大人の人に対して伝えたいことがあれば、自由に書いてください。 （困っていること、家族にしてほしいこと、朝来市(市役所)にしてほしいことなど）	記述		